



柘植中学校「マニフェストに係る評価」結果について

今回の『霊山』では、皆さまにご協力いただきました学校評価アンケート(生徒、保護者)の結果と、それをもとにした「学校マニフェストに係る自己評価」結果をお知らせします。結果の分析については、本年度も生徒による評価結果を重視して行いました。具体的な数値は、2ページの生徒アンケートをご覧ください。

※達成率(%)は、質問項目に対して「そう思う」「ややそう思う」の肯定的回答の合計を表しています。なお、()内の番号は、アンケートの質問項目の番号を示しています。以下、学校マニフェストの重点目標の項目ごとに、結果をお知らせします。

(1) 『エンパワメントの力』(人権) 自分も周りの人も大事にして、よりよく生きていこうとする力

- ①(15) 「自分を大切にしたり、友だちの気持ちを考えたりすることができた」 目標90% 達成率92.8%
- ②(14) 「各学年の人権総合学習の内容を自分と結びつけて考えることができた」 目標90% 達成率96.3%
(生徒アンケート14番 各学年の平均値)
- ③(17) 「今まで言いにくかった自分のことを友だちやクラスの中で言えるようになった」 目標85% 達成率76.3%

指標となる問いから③は、惜しくも目標値を達成できませんでしたが、「エンパワメントの力」は、本校教育の中で特に大事にしたい部分です。今後も「気づく力・感じる力」とともに「行動する力」につながるとりくみを一層充実させていきたいと思えます。

(2) 『リテラシーの力』(学力) 教科の学力をたかめ、確かな判断力をもとに問題を解決できる力

- ◇(2) 「授業はわかりやすく楽しい」 目標90% 達成率94.5%
- ④ア(3) 「授業で自分の考えを持ち、伝えあい考えを深める機会が多い」 目標85% 達成率98.2%
- ④イ(7) 「毎日の家庭学習で決められた学習時間を達成することができた」 目標75% 達成率83.7%

授業に関する項目では、目標値を大きく上回り、目標を達成することができました。特に2つめの指標【④ア】からは、主体的に授業に取り組めるようになったと感じている生徒が増えていることがわかります。家庭学習については、昨年度に続き目標を達成できたという数値です。中学校では宿題だけでなく、自分で課題を見つけ、継続して勉強する力が必要になります。そういう意味では、時間だけでなく、家庭学習の内容についても検証する必要があります。継続して勉強の習慣をつけることを大切にしていきたいと考えています。

(3) 『キャリアデザインの力』(キャリア) さまざまな出会いや体験をとおして、自分の将来を描ける力

- ⑤(13) 「各学年の総合学習で、出会いや体験学習をとおして自分の生き方を考えることができた」
(生徒アンケート13番 各学年の平均値) 目標90% 達成率98.2%

全学年で目標を達成することができました。2年生の「一人一事業所の職業体験学習」や3年生の「天王寺中学校夜間学級との交流」また、4年目となる「つげTheフォーラム」の効果は大きいと感じています。



質 問 項 目		目標値	1学期	2学期
1	学校に行くのが楽しい。(友だちと会って話したり、学習や部活動などに取り組んだりすることについて)	90	89.1	89.1
2	授業はわかりやすく楽しい。	90	96.3	94.5
3	授業で自分の考えを持ち、ペアやグループ、全体の場面で伝えあい、考えを深める機会が多い。	85	100	98.2
4	先生は、教え方をいろいろ工夫をしている。	90	100	98.2
5	授業でわからないことについて、先生や友だちに質問しやすい。	90	83.6	89.1
6	先生は、学習で自分が努力したことを認めてくれる。	90	98.2	98.2
7	毎日の家庭学習で決まった時間(1年・2年90分、3年90分以上)学習することができた。	75	83.7	83.7
8	先生はわたしたちの意見をよく聞いてくれる。	85	95	94.5
9	困ったとき、相談できる先生がいる。	80	76.4	72.7
10	あなたの気持ちをわかってくれたり、相談したりできる友だちがいる。	85	87.3	90.9
11	先生はいじめなどこまっていることについてよく対応してくれる。	85	94.6	96.3
12	今、学級にいじめがある。	5	1.8	1.8
13	1年 「人権学習や教科の学習が、将来の職業や生き方に大事である」という話を聴いて、今の自分をふり返りながら考えることができた。	90	100	94.5
	2年 自分のつきたい力を考え、職業体験学習を通して将来の仕事やこれからの自分の生活について考えることができた	90	93.8	100
	3年 今の自分がめざす将来のために、「この高校に行く」と具体的に考えることができた。	90	91	100
14	1年 小川秀幸さんや川口素生さんからの聴き取り学習や感想の交流を通して、人権学習や教科の学習の大切さを知り、これからも積極的に学ぼうと考えることができた。	90	88.8	88.9
	2年 「統一応募用紙」の制定を求めて、立ち上がった高校生の姿や鈴木先生のお話から自分たちの生活をふり返り、差別をなくすなかまになるために、自分たちができていることを考えることができた。	90	93.8	100
	3年 夜間中学校や識字学級の交流会や学習を通して、自分の生活をふり返り、学ぶことの意義について考えることができた。	90	95.3	100
15	自分を大切にしたり、友だちの気持ちを考えたりすることができた。	90	93	92.8
16	人の意見や行動に対して、自分なりの思いや考えを伝えることができた。	90	89.1	89.1
17	今まで言いにくかった自分のことを、友だちやクラスの中で言えるようになった。	85	78.2	76.3
18	学校行事に積極的に取り組むことができた。	90	94.6	96.4
19	委員会活動に積極的に取り組むことができた。	90	96.3	100
20	部活動に積極的に参加することができた。	90	92.7	96.3
21	人権総合学習や道徳で学習したことを家族と話した。	75	65.4	76.3
22	地域の人々との出会いや交流を通して柘植地域の一員としての自覚が高まった。	85	87.3	78.2



質問項目22問のうち、16項目で目標値を達成できました。昨年度と比較して、下がった項目が10項目あったものの、90%以上の肯定的回答が13項目あり、総合的な満足度としては上がっていることがわかります。また、学校行事をはじめ出会い学習や体験学習をとおして自信がついたり達成感を感じたりできた生徒が増えていると考えます。

しかし、その一方で、9「困ったとき相談できる先生がいる」(72.7%)という項目も、なかなか目標値には至りません。6「先生は学習で努力したことを認めてくれる」(98.2%)や、8「先生はわたしたちの意見をよく聞いてくれる」(94.5%)などの項目は、高い数値となっているので、学級担任はもちろんのこと、他の教職員も含めて、カウンセリングマインドをもって相談できる関係性や学校体制をさらにつくっていく必要があると考えています。

※裏面は保護者アンケートです。



質問項目		2学期
1	子どもは毎日楽しく学校へ行っている	83.3
2	子どもは、自分の学級を楽しんでいる。	87.0
3	子どもは、文化祭、体育祭などの行事を楽しみ、積極的に参加している。	90.7
4	子どもは、部活動を楽しみ、積極的に参加している。	85.2
5	子どもは、授業がわかると言っている。	81.5
6	子どもは、家庭学習の習慣がついてきている。	64.8
7	子どもは、家で本を読む習慣がついてきている。	33.3
8	子どもには、信頼したり相談しやすい教師がいる。	68.5
9	教師は、子どもの行動や心理について理解する努力をしている。	74.1
10	教師は、保護者の願いや相談に適切に対応している。	87.0
11	教師は、子どもの間違った行動には適切に指導してくれる。	83.3
12	教師は、子どもたちの様子や学習の進捗等を、保護者によく伝えている。	79.6
13	教師は、子どもの学力を伸ばすために授業の工夫をしている。	72.2
14	子どもたちへの家庭学習(宿題)の量や内容は適切である。	85.2
15	通知表は、子どもの学力や達成度を適切に評価している。	83.3
16	教師は、すべての教育活動において、子どもの人権を尊重する姿勢で指導に当たっている。	83.3
17	子どものことについて、教師に気軽に相談できる。	77.8
18	学校は、教育方針(マニフェスト)を保護者にわかりやすく伝えている。	88.9
19	学校は、家庭への連絡や意思疎通を、積極的にきめ細かく行っている。	83.3
20	学校は、他校にはない独自の教育活動を行っている。	90.7
21	学校は、いのちや人権を大切にする教育をしっかりと行っている	85.2
22	学校は、自分の生き方や将来の自分を考え、豊かな体験や心を持った子どもを育てようとしている。	77.8
23	学校は、子どもにあいさつや生活のけじめ、規律などをよく指導している。	85.2
24	学校は、子どもの安全や事故防止によく配慮している。	83.3
25	学校は、PTA活動や地区活動に積極的に参加している。	90.7
26	学校の電話の受け応えや、応接の態度は適切である。	94.4
27	学校では、子どもに関するプライバシーが守られている。	92.6
28	授業参観の回数や内容は適切である。	88.9
29	懇談会の回数や内容は適切である。	92.6
30	学校は、施設・設備面での環境整備や、環境美化によく努力している。	87.0
31	学校は、保護者の意見を取り入れて、学校改善に努めている。	83.3

大変お忙しいなかたくさんのお返事いただき、ありがとうございました。31項目のうち23項目で80%以上の肯定的回答をいただきました。しかしながら、「6 家庭学習の習慣」は、昨年度よりは少し上がったものの、他の項目に比較するとまだまだ感じます。学習文化委員会からのよびかけで、日々自主学習ノートの活用について、「全校で90%以上の提出」を目標に取り組んでいるところです。ほぼ毎日目標を達成できています。一人ではくじけそうなことも、みんながいるから頑張れる...そんなところも柘植中生の強みだと感じています。

次に、「7 読書の習慣」について、下降傾向にあります。文部科学省は、読書を「子どもが、言葉を学び、感性を磨き、想像力を豊かにし、人生をより深く生きていく上で欠くことのできないものである」としています。また、読書の効果として、会話力や文章力が向上するといわれています。是非、お家でも応援よろしくお願いします！

